冤罪で16年間囚われていた台湾の元死刑囚 × 獄中の彼を撮ったトシ・カザマ

「日本とアジアの死刑を語る」

殺害及び誘拐の疑いで16年間を1.3坪の死刑囚房で過ごした台湾の元死刑囚・徐自強氏。アメリカ、台湾などの死刑囚や、刑場を撮影し、死刑の実情を伝えてきたトシ・カザマ氏。お二人と日台の専門家をお招きし、日本の死刑と冤罪を巡る司法の現状と、他のアジア諸国の死刑を巡る情勢を語って頂きます。

2018年11月1日(木)

18:00〜20:00 開場 17:30〜

ニコ生「深堀TV」配信アリ

参加費無料

speakers

徐自強（元死刑囚）
トシ・カザマ（写真家）
黃曄庭（民間司法改革基金会 台湾台中主任）
小川原 優之（弁護士）
ダースレイダー（ラッパー）
MC:ジョー横溝（ライター、ラジオDJ）

会場

参議院議員会館
B107会議室(B1F)

主催:TOKYO1351 財団法人民間司法改革基金会

http://www.tokyo1351.com http://www.facebook.com/tokyo1351 @TOKYO1351